

会議概要録（速報版）

開催概要

- 名称：平成30年度 第10回東区自治協議会
- 日時：平成31年1月31日（木） 午後2時から午後3時
- 場所：東区プラザ ホール
- 出席者：委員
國兼委員、作左部委員、和田委員、渡辺（順）委員、桑原委員、長谷川委員、吉田委員、佐藤（清）委員、三島委員、菊谷委員、月岡委員、野村委員、安藤委員、白井委員、大澤委員、小野委員、川上委員、木村委員、後藤委員、田村委員、佐藤（恵）委員、田中委員、渡辺（芳）委員、大江委員、高橋委員、中川委員、山田委員、井上委員
以上28名
事務局
（東区）堀内区長、夏目副区長（総務課長）、清水地域課長、古寺区民生活課長、渡辺健康福祉課長、萩野保護課長、伊藤建設課長、鷲尾中地区公民館長、青木石山出張所長、二村東消防署長、坪川地域課長補佐、阿部教育支援センター所長、地域課職員
（本庁）関地域包括ケア推進課長
- 傍聴者：3名

審議等の概要

1. 開会

2. 自治協議会関連事項

（1）各部会報告

- | | | |
|-------------------|--------------|---------|
| ○第1部会（市民協働部門） | 長谷川部会長から報告 | 【資料1-1】 |
| ○第2部会（福祉・教育・文化部門） | 佐藤（恵）部会長から報告 | 【資料1-2】 |
| ○第3部会（産業・環境部門） | 國兼部会長から報告 | 【資料1-3】 |

（2）広報紙編集部会報告

中川部会長から報告【資料2】

（3）提案事業検討部会報告

後藤会長から報告【資料3】

3. 報告事項

（1）日常生活圏域の見直しについて

関地域包括ケア推進課長、渡辺健康福祉課長より説明【資料4】

《委員からの質問》

- ・「今まであった地域包括支援センターを名称変更し、もう一つ新設するとの説明でしたが、これまでの『地域包括支援センター山の下』の業務を二つに分けることになるのでしょうか。」との質問があり、「圏域を分けることにより地域包括支援センターが無くなる圏域に新設するという認識です。」との回答がありました。

（2）東区バス社会実験 紫竹・江南ルートの路線廃止について

清水地域課長より説明【資料5】

《委員からの意見》

- ・「乗車人数を増やすための増便がうまくいかず、逆に収支を悪化させたのではないか。」との感想がありました。また、「利用者は固定化しており、大幅な利用増は見込めないかもし

れませんが、この路線に頼ってきた人も少なくありません。今回、この路線の火は消えてしまいましたが、また路線を走らせるために、この種火だけは区役所職員の心に残しておいていただきたい。」とのご意見があり、「区としても乗車率改善案を提案し、予算要求してきましたが認められず、残念な思いです。今後は、区民の皆様の移動ニーズにどう応えていくべきか検討し、皆様と一緒に実現の可能性を探っていきたいと考えています。」との回答がありました。

4. その他

5. 事務連絡

○次回の全体会議、部会等の日程について

全体会議	平成31年	2月28日(木)	午後 2時から	東区プラザホール
第1部会	平成31年	2月 6日(水)	午前 10時から	会議室 A
第2部会	平成31年	2月 5日(火)	午後 2時から	会議室 C
第3部会	平成31年	2月 7日(木)	午前 10時から	会議室 B
広報部会	平成31年	2月18日(月)	午前 10時から	会議室 A
推薦会議	平成31年	2月13日(水)	午後 3時から	会議室 B

6. 閉 会

【配布資料】

【資料 1-1】	第1部会(市民協働部門)会議概要録	(事前配布)
【資料 1-2】	第2部会(福祉・教育・文化部門)会議概要録	(事前配布)
【資料 1-3】	第3部会(産業・環境部門)会議概要録	(事前配布)
【資料 2】	広報紙編集部会 会議概要録	(事前配布)
【資料 3】	提案事業検討部会 会議概要録	(事前配布)
【資料 4】	日常生活圏域の見直しについて	(事前配布)
【資料 5】	東区バス社会実験 紫竹・江南ルートの路線廃止について	(事前配布)
【参考資料】	新潟市総合ハザードマップについて	(事前配布)
【参考資料】	東区まちづくりセミナー「じゅんさい池と東区のまちづくり」	(事前配布)